

## 新規感染者の急増に伴うコロナ受入病床の拡大について

本市においては、新規感染者の増加によりコロナ受入病床がひっ迫し、4月18日現在で病床使用率は95%（201床／211床）となり、自宅療養者数は418人、入院待機者数も1,337人と大きく増加するなど、医療提供体制はこれまでにないほど危機的な状況となっています。

予定していた通常医療（入院・手術等）の制限により、既にコロナ受入病床を22床（西市民病院15床、西神戸医療センター7床）追加し、市内全体で211床を確保していますが、この難局に何とか対応するため、西神戸医療センターにおいて、さらなる通常医療の制限により、さらに受入病床を拡大することとしました。

また、その他市内医療機関からも申し出を頂き、コロナ受入病床を拡大することとしました。

### 1. 西神戸医療センターでの通常医療の制限による受入病床の拡大

- ・全病床数475床
- ・追加病床：9床（追加後45床）
- ・スケジュール：5月10日（月）より実施

※通常医療（入院・手術等）の制限：（現在）3割程度→4割程度

### 2. その他市内医療機関での受入病床の拡大

神戸市第二次救急病院協議会に緊急臨時総会を開催していただき、本市の危機的な状況について報告するとともに、会員の各医療機関にさらなる受入病床の確保を要請しました。

その結果、設備面や人的な理由から受入が困難な状況の中、受入病床の拡大について協力をいただき、既に30床（6病院：公的1、民間5）を確保し、準備が整い次第、順次受入れを開始する予定です。

#### <参考>

##### ○確保病床数

	4月15日	追加病床	追加後
市民病院機構	125	9	134
中央市民病院	46（※1）	0	46
西市民病院	43	0	43
西神戸医療センター	36	9	45
その他の医療機関 （15病院→17病院）（※2）	86	30	116
合計 （18病院→20病院）	211	39	250

※1) 臨時病棟36床、  
感染症病棟10床

※2) 6病院から申し  
出をいただき、  
うち2病院が  
新規。

### ○通常医療（入院・手術等）の制限予定

	現 在	変更後
中央市民病院	3割程度を制限	4割程度を制限 ※4月26日より
西市民病院	4割程度を制限	4割程度を制限 (変更なし)
西神戸医療センター	3割程度を制限	4割程度を制限 ※5月10日より(病床拡大後)

<中央市民病院の通常医療のさらなる制限拡大について>

重症患者の増加に伴うさらなる医療スタッフ確保のため、4月26日（月）より通常医療（入院・手術等）の制限をさらに拡大します。

### 3. 市民への要請

本市の医療提供体制は危機的状況であり、この状況を根本的に改善するためには、感染者数を減少させていくことしか方法はなく、そのために市民一人ひとりの自覚、行動が必要です。

○会話をするときはマスクをする。

○食事中に会話する時は、

- ・ 1メートル以上の距離をとる。
- ・ 斜めに座る。横に並ぶ時には、一つ席を空ける。
- ・ 大声を出さない。

○手洗、消毒、換気。

などの徹底した感染対策を強くお願いします。